H30.2.28
゜・*:.。..。.:*・゜゜・*:.。..。.:*・゜＊　Andante　＊*・゜゜・*:.。..。.:*・゜・*:.。..　Vol.116

～北海道の自殺対策について～

Hokkaido Government
発行：北海道地域自殺対策推進センター
（北海道立精神保健福祉センター内）

****

※『Andante：アンダンテ』とは
「ゆっくりと歩くくらいの速さで」という意味の音楽用語です。皆さんは最近、ゆっくりと歩いてみたことはありますか？ゆっくりと自分にとって適度なスピードで歩いているとき、私達の視野はいつもよりぐっと広がり、忙しく過ごす中では見過ごしがちなものに気が付くことがあります。月に一度「Andante」が届くたびに、皆さんがふっと一息つき、少しの時間だけでもゆっくり歩くことを思い出していただけたらと考えています。

－　目　次　－

【１】　北海道における自殺の現状
◇　平成 31 年 1 月末の自殺者数（暫定値）[警察庁発表]
◇　全国における死因順位および割合［人口動態統計］
【２】　自殺について知ろう
◇　自殺予防週間と自殺対策強化月間
【３】　お知らせ
◇　こころの電話相談
◇　HP 及び携帯 HP をご覧ください
【４】　編集後記

【１】北海道における自殺の現状　・・・

平成 31 年 1 月の自殺者数は、前月比では、全国・全国男性において増加、北海道・全国女性において減少でした。都道府県別では、自殺者数が増加したのは 25、減少したのは 20、変化なしは 2 でした。

2.　平成 31 年 1 月末と平成 31 年 1 月末の月別自殺者数の比較　(単位：人)

－－－

2.　平成 29 年全国における自殺の年齢別死因順位

年齢	10-14 歳	15-19 歳	20-24 歳	25-29 歳	30-34 歳	35-39 歳	40-44 歳
順位	1 位	1 位	1 位	1 位	1 位	1 位	2 位

45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳
2 位	3 位	4 位	6 位	7 位

平成 29 年の全国における全死因中の自殺の死因順位は、10~39 歳までの年齢において 1 位となっています。また、40~49 歳において 2 位、50~54 歳において 3 位となっており、10~69 歳までの幅広い年齢層において死因順位 10 位以内に入っています。

現在、日本の自殺者数は減少傾向にあり、全死因中における死因順位も下がってきておりますが、それでも依然として高い位置にあります。また、10～14 歳の階級における死因順位が前年の 2 位から 1 位となるなど、若年から中年層にかけての年齢層では望ましい変化が見られない状況となっています。自殺対策は「生きることの包括的な支援」であるため簡単に改善されるものではありませんが、より一層の取り組みが求められます。

参考文献

厚生労働省、『人口動態統計』

【２】自殺について知ろう・・・

います。つぎに、「自殺対策予防週間」では、自殺対策を推進するにあたり、自殺について、誤解や偏見をなくし、正しい知識を普及啓発することが重要であるため、国及び地方公共団体において、啓発活動を広く展開し、それにふさわしい事業を実施するよう努めるものとすることとされています。また、平成 29 年 7 月 25 日に閣議決定した「自殺総合対策大綱」では、国、地方公共団体、関係団体及び民間団体等が連携して「いのち支える自殺対策」という理念を前面に打ち出して啓発活動を推進し、あわせて、啓発事業によって援助を求めるに至った悩みを抱えた人が必要な支援を受けられるよう、支援策を重点的に実施することとされています。

取り組み内容

具体的な取り組みについては、『Q&A　自殺対策計画策定ハンドブック』（本橋豊著）にてわかりやすくまとめてありますので、一部抜粋して掲載させていただきます。

－－－

【３】お知らせ・・・